

令和8年（2026年）度事業評価シート

令和 8 年 6 月 30 日

評価対象事業	都整	-	30	風致保存会助成事業				☐ 法定受託事務
所管課	都市整備部 みどり公園課				評価者	みどり公園課長 池田 正		
一般	会計	款	45	項	20	目	5	
総合計画上の位置付け	分野名	みどり			施策の方針名	緑の保全等		

1 事業の目的

対象	市民等	意図	鎌倉の歴史的景観と豊かな自然環境を後世に伝えるために活動している（公財）鎌倉風致保存会の組織の充実を図り、自主的運営の強化を図るため。
効果	会員（市民等）と連携した緑の環境づくりを図る。		

2 事業工程と運営資源配分

☐ 単年度事業 ☐ 終期のある事業（事業終了予定年度：年度） ☒ 単年度繰返

	令和7年度	令和8年度	令和9年度（未定）
事業工程	風致保存会助成事業、鎌倉市風致保存基金管理事務	風致保存会助成事業、鎌倉市風致保存基金管理事務	風致保存会助成事業、鎌倉市風致保存基金管理事務
予算額（千円）	16,142	16,142	
国県支出金			
地方債			
その他	5,760	5,760	
一般財源	10,382	10,382	0
当初人員配置数	0.2	0.2	0.0
人件費（千円）	1,707	1,765	0
事業実績	風致保存会助成事業、鎌倉市風致保存基金管理事務		
決算額（千円）	16,214		
国県支出金			
地方債			
その他	5,832		
一般財源	10,382	0	0
人員配置実績数	0.2	0.0	0.0
人件費（千円）	1,657	0	0

3 活動結果（アウトプット）指標

No	活動結果（アウトプット）指標	単位	初期値	目標値 目指す方向	R7 (上段実績、下段経費（千円）)	R8	R9
活1	指標名 鎌倉市風致保存基金への市民等からの寄付金額	千円	2,890	7	2,916		
	実績につながる活動 ふるさと寄付金制度を活用し寄付額の増加に努めた。				-		

活動結果指標の実績に影響を与えた外部要因	活動結果指標（アウトプット）の実績に影響する外部要因はなかった。
本事業実施に伴う活動結果指標の達成状況に対する評価	令和6年度と比較し、実績は大きく変わることはなかった。

4 成果（活動による直接アウトカム）指標

No	成果（アウトカム）指標の内容	単位	初期値	目標値 目指す方向	R7	R8	R9	関連する活動結果指標No （最大3つ）
					実績			
成1	鎌倉風致保存会会員数	人	343	⇒	346			1
成2	「みどりのボランティア」実施回数	回	35	⇒	37			1
成3	「みどりのボランティア」参加人数	人	721	⇒	740			1

成果指標の実績に影響を与えた外部要因	風致保存会による広報活動が活発に行われたこと。
本事業実施に伴う成果指標の達成状況に対する評価	いずれの成果指標においても数値の増加が認められ、目標を達成したと言える。
活動結果指標と成果指標結果の比較分析（寄与度）	風致保存会への補助、及び寄付金の交付により、同会による緑地保全活動が活発に行われた。

5 評価結果

評価	妥当性	事業に対するニーズ	☐ 増えている	☒ 変わらない	☐ 減少している
		事業実施の主体となるべき者	☒ 市	☐ 国・県	☐ 民間事業者 ☐ なし
	有効性	事業の成果	☒ 十分に出ている	☐ 概ね出ている	☐ 出ていない
	効率性	事業費削減余地	☐ ある	☒ なし	
	公平性	関連・類似事業との統合	☐ できる	☒ できない	
方向性		受益者負担	☐ 導入済	☐ 導入予定	☒ 導入できない
		評価実施年度の方向性	⇒ 評価実施翌年度以降の方向性		
	事業内容の方向性	☒ 事業内容は現状通り ☐ 事業内容は見直し済 ☐ 事業を休止又は廃止済 ☐ 他事業と統合済	⇒	☒ ① 事業内容は現状通りとする ☐ ② 事業内容は見直す ☐ ③ 事業は休止又は廃止する ☐ ④ 他事業と統合し、本事業は廃止する	→ ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他 事業へ統合
	予算規模の方向性	☒ 予算規模は現状維持 ☐ 予算規模は拡大済 ☐ 予算規模を縮小済	⇒	☒ ④ 予算規模は現状維持とする ☐ ⑤ 予算規模は拡大する ☐ ⑥ 予算規模は縮小する	
	今後の取組方針（見直し方針）	課題への対応 前年度の新たな課題への対応結果 活動結果指標や成果指標の達成状況に影響を与える新たな課題 新たな課題に対応するための新規事業の必要性	結果 前年度は新たな課題なし 新たに認識された課題はなかった 新たに認識された課題はなかったため検討なし	具体的な内容	
総評 古都保存法制定の契機のひとつになった、日本初のナショナルトラストを実施した団体であり、市の施策にも合致する公益性の高い活動を展開している（公財）鎌倉風致保存会の活動を、引き続き支援する必要がある。					上位施策への寄与度 A

○ 他市比較・ベンチマーク（県内外自治体や民間団体との比較値）

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	他市における類似事例がないため、比較できない。
----------------------	-------------------------